

## ヤッファ・ベンアリ駐日イスラエル大使

- ・私の母はホロコーストのサバイバーだった。皆さんぐらいの歳の時に強制収容所にとらわれ、目の前で、本当の兄が撃ち殺され、そして両親は殺され、この世でたった一人ぼっちになってしまった。
- ・600万人のユダヤ人がナチスドイツによってヨーロッパで殺害され、そのうちの100万人ほどが子供だったと聞いている。その子供たちは親から離され、あるいは親と一緒に殺された。これはユダヤ人の悲劇であり、この悲劇はもう二度と二度と繰り返されてはならない。
- ・杉原千畝氏はユダヤ人社会のヒーロー、日本人のヒーローだけではなく、素晴らしい人道主義を行った人として、世界のヒーローである。
- ・エルサレムのヤドヴァシム記念館（ホロコースト記念館）には犠牲となった600万人ものユダヤ人たちの名前や、このユダヤ人を救おうと自分の身を危険にさらした勇気ある人たちもここに集められている。
- ・これらの人たちに贈られるヤドヴァシム賞、諸国民の中の正義の人のメダルには、「一人の命を救うということは世界を救うということである。」というユダヤの伝統の言葉が書かれている。
- ・杉原氏のような勇敢な方々がこのヤドヴァシム賞をたくさん受け取っており、彼らのおかげで、70年前、我が国イスラエルは再び建国した。
- ・イスラエルという国が再び立ち上がったのは、決してホロコーストのような悲劇をもう一度繰り返さないため、そして迫害を許さないため、そしてユダヤ人を根絶しようという動きを二度と二度と起こさないためだ。
- ・このイスラエルの軌跡というものは世界中に大きく広がっている。人道というのは、何にも勝る。
- ・杉原さんは決して人道主義のシンボルというだけではなく、人を嫌悪しない、そういったことを見たら黙っていないで声を上げる、そういった行動の旗印のような方。
- ・ホロコーストがもう二度と起きないためには、黙っていないで声を上げ、そして他人を嫌うことをやめよう。それはあなたたち次第だ。ホロコーストが起こらないようにすることはあなた方にかかっていることをいつも心に置いてほしい。
- ・みなさん声を上げよう、他人を嫌わないで、自分を愛するように、あなたの隣人友人家族を愛して。